

令和元年11月分（5件）

【台風15、19号の災害復旧についてお願い！】

内容	<p>既にご承知のことと存じますが、市道（らしいですが）が片側の山林の倒壊でトンネルが不通に。又、道路には大きな岩石が落ち、児童、自転車、自動車にとって危険な状態。</p> <p>この市道は通学道路でもあるとのこと。</p> <p>ご承知のとおり、ここ数年の自然災害は予想外の事例が多く、長期的な視点で街づくりをすすめていただくと同時に、さし当って上記の件について早急に対応して下さい。</p> <p>以上お願いまで。</p> <p style="text-align: right;">【R1.11.1 受理】</p>
回答	<p>度重なる台風や豪雨の影響で、多くの倒木や、道路・河川の崩落などの被害が発生しております。</p> <p>このような状況を、一日でも早く復旧できるよう、随時対応しているところです。</p> <p>トンネル付近における通行止めにつきましては、下からの作業は完了しましたが、現在、山の上の樹木撤去の準備をしているところです。</p> <p>今しばらく、ご不便をおかけいたしますが、ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【R1.11.8 回答】</p>

【物資・ボランティア活動の延期のお願いを】

内容	<p>ブルーシートを何度も何度もはりかえをしています。</p> <p>屋根やさんに見積もりをお願いされてる住民の方からのお話だと見積もりもまだとりに来て貰えない方々が多いみたいです。</p> <p>そんな中、寒さが厳しい本格的な冬が到来します。どこのお宅もすきま風が多くなり暖房代も昨年よりも高くなるでしょうし…ますますお金がかかるばかりです。</p> <p>悲しいことに被災地域も増えてしまったのでボランティア物資も少ないとは思いますが。ブルーシートを張っては剥がれの繰り返しを続けても、いつかはボランティアに来れなくなる日が来ます。ボランティア活動ができる間に屋根の修理が全て終わるとも到底思いません。出来れば！館山市のHPからトタン屋根の物資の募集をかけて欲しいです！</p> <p>ブルーシートからトタンに変えれば屋根を修理してもらえるまでブルーシートよりは安心して過ごせてもらえると思います。</p> <p>でも！12月いっぱい期間ではブルーシートからトタンに変更も軒数も大して出来ないの、ボランティア活動を来年の春先までの延期を希望します。</p> <p>どうか！金丸市長お力を貸して下さい。ご検討宜しくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">【R1.11.5 受理】</p>
回答	<p>ご指摘のとおり、ブルーシート展張は応急的な処置にすぎないため、より安心していただけるトタンは有効的であると考えます。</p> <p>しかしながら、ブルーシート展張と同様に高所での作業となり、また、トタンを屋根に設置する作業はより専門的な方にボランティアをお願いしなければなりません。</p> <p>したがって、トタン屋根を市のHPで募集し、ボランティアの方に作業をしていただくのは、作業をお願いできるボランティアの確保が大変厳しい現状を踏まえたと難しいものと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【R1.11.7 回答】</p>

【災害ゴミ引き取り。大至急！】

内容	<p>1. 災害ゴミ引き取り再開してください。</p> <p>瓦、雨樋、スレート、トタン、畳など以前どおり、大至急！！</p> <p>以下の館山市のアナウンスでは、仮置き場が終了するがまだ出野尾で受け取りしてもらえないものと、思っていました。</p> <p>災害ゴミの個別回収依頼の受付は、10月18日（金）をもって、終了します。</p> <p>また、災害ゴミの仮置き場（環境センター前空き地）への受け入れは、10月27日（日）までとします。</p> <p>以上、大至急の再開してください。</p> <p>メディアにも取り上げられています。</p> <p style="text-align: right;">【R1. 11. 5 受理】</p>
回答	<p>瓦、雨どい、スレート、ビニールトタンなどは、通常時においては、館山市環境センターで処理できないため、処理困難物として収集の対象となっていないものですが、今回の台風15号などによりこのような種類のごみも大量に発生したため、このような処理困難物を受け入れることを目的として、環境センター前の空き地に仮置き場を設けました。</p> <p>この仮置き場には、入場管理、種類ごとに区分したごみの置場への誘導、各ごみの置場でごみを下ろす作業の補助、搬入後の各置場周辺の整理、重機類のオペレーションなどのために非常に多くの人員を要するため、台風15号による被災の直後から、千葉県からの人員の援助なども受けて運営に当たってきたところです。</p> <p>しかしながら、仮置き場開設から相当の時間も経過し、他団体からの援助を受けることもできなくなり、継続して人員を確保し続けることが困難となったことなどから、仮置き場での災害ごみの受け入れを10月27日までとすることとし、10月15日に周知をさせていただいたところです。</p> <p>また、館山市では、独自に災害ごみの個別回収（10月18日受付終了）も実施し、早期の災害ごみの回収に努めてきました。</p> <p>このような経緯から、10月28日からは、館山市環境センターで受け入れられる種類の災害ごみについてのみ受け入れを行っており、それ以外の種類のごみについては受け入れ再開のご要望にも応じることができないのが実情です。</p> <p>なお、金属製のトタンや畳（ウレタン製以外）については、環境センターへの持ち込みもできますこと、念のため申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">【R1. 11. 8 回答】</p>

【大至急！！受付たブルーシート張り、断りの撤回願います！】

内容	<p>館山市社協の災害ボランティアセンターに、ブルーシート張りお願いして待っていました。</p> <p>しかし、ボランティア募集終了したので、館山市からのブルーシート張り断りの連絡がありました。県の有償窓口へ連絡をと指導ありました。</p> <p>1. 社協で受付したボランティア依頼は最後まで無償実行してください。</p> <p>南房総市、鋸南町も最後までボランティア回ってます。</p> <p>館山市だけ、なぜこんなひどい対応か、ボランティアは先着順なのか。</p> <p>受付たボランティア依頼は最後まで責任もって、実行してください。</p> <p style="text-align: right;">【R1. 11. 8 受理】</p>
回答	<p>館山市社会福祉協議会で受けたブルーシート張りの要望に対しては、災害ボランティアセンター終了後においても、高所作業のできる方等のボランティアの方に依頼して対</p>

	<p>応をしています。</p> <p>作業のできるボランティアの方がなかなか集まらない状況において、館山市社会福祉協議会は、今までブルーシート張りのボランティアに来ていただいた方に声を掛けて作業を進めています。</p> <p>ご不明の点は、館山市社会福祉協議会（電話：23-5068）にお問い合わせ下さい。</p> <p style="text-align: right;">【R1. 11. 15 回答】</p>
--	---

【ゴミ袋の色について】

<p>内容</p>	<p>台風等被害が大きいたいへんご苦労されていることと存じます。早くから地区ごとに災害ゴミを分別して置く場を作っていただき、たいへん助かりました。</p> <p>本日はいつものゴミ袋について気づいたことをまとめてみました。お忙しいことと存じますがよろしくお願ひします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゴミ袋の素材が弱い。 2. 黄色はカラスに効果がない。 3. 黄色はスズメバチも大好きです。 4. 黄色いゴミ袋が道路で目立ち過ぎます。 5. カラス対策について。 <p>以上の理由でゴミ袋の色をもとに戻してほしいと思っています。</p> <p style="text-align: right;">【R1. 11. 20 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>お問合せのありました、ごみ指定袋について、質問項目にお答えします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ごみ指定袋が黄色になった際に素材が弱くなったのではないかとの質問ですが、袋の強度については強度の試験も行っていますので、色は変わりましたが、日本工業規格を満たしております。 2. 黄色はカラスに効果がないのではないかとの質問ですが、カラスはとても目が良いとされ、物を識別する能力が高いと言われていています。このため、少しでも袋の中身を見えにくくする点において、透明よりも黄色にすることで効果があがると考えております。 3. 黄色はスズメバチが好きな色との質問ですが、一般的に黒色に反応するという説はありますが、黄色を好むとの説に関して調べてみましたが、わかりませんでした。 4. 黄色のごみ指定袋が道路で目立ちすぎるとの質問ですが、目立つことにより、自動車や歩行者等からの視認性が高くなり、また、ごみ収集業者にとっても収集効率を高める等の効果があると考えております。 5. カラスによる被害防止対策としましては、以前の広報紙でも紹介いたしましたが、生ごみを減らす、生ごみを隠す、搬出日時を守ることなどが、ごみ搬出場所や周辺環境悪化を防ぐことにつながるものと考えます。 <p>以上のことを踏まえ、ごみ指定袋につきましては、引き続き、現行の袋を使用するとともに、ゴミの適正搬出等の周知に努めていきます。</p> <p style="text-align: right;">【R1. 11. 26 回答】</p>